

第 13 期 計 算 書 類

自 平成 28 年 4 月 1 日

至 平成 29 年 3 月 31 日

貸借対照表

損益計算書

株主資本等変動計算書

個別注記表

平成債権回収株式会社

貸借対照表

(平成29年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	60,992	流動負債	2,025
現金及び預金	25,465	未払金	402
買取債権	33,735	未払法人税等	1,312
その他	1,792	預り金	310
固定資産	441,848	負債合計	2,025
無形固定資産	48	純資産の部	
電話加入権	48	株主資本	500,815
投資その他の資産	441,800	資本金	500,000
長期貸付金	440,800	利益剰余金	815
敷金	1,000	その他利益剰余金	815
		繰越利益剰余金	815
		純資産合計	500,815
資産合計	502,840	負債及び純資産合計	502,840

(注) 表示単位は千円未満を切捨てております。

損 益 計 算 書

(自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
売 上 高		
買取債権売上高	220	220
売 上 総 利 益		220
販売費及び一般管理費		13,338
営 業 損 失		△ 13,118
営 業 外 収 益		
受取利息	11,020	
その他	181	11,201
経 常 損 失		△ 1,917
税引前当期純損失		△ 1,917
法人税、住民税及び事業税	290	290
当 期 純 損 失		△ 2,207

(注) 表示単位は千円未満を切捨てております。

株 主 資 本 等 変 動 計 算 書

(自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

(単位：千円)

	株 主 資 本				純資産合計
	資 本 金	利 益 剰 余 金		株主資本合計	
		その他利益剰余金	利益剰余金合計		
		繰越利益剰余金			
当期首残高	500,000	3,022	3,022	503,022	503,022
事業年度中の変動額					
当期純損失		△ 2,207	△ 2,207	△ 2,207	△ 2,207
事業年度中の変動額合計	-	△ 2,207	△ 2,207	△ 2,207	△ 2,207
当期末残高	500,000	815	815	500,815	500,815

(注) 表示単位は千円未満を切捨てております。

個別注記表

I 重要な会計方針に係る事項

1. 引当金の計上基準

貸倒引当金 一般債権については貸倒実績率により、回収懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

2. 収益の計上基準

買取債権売上高 回収基準に基づき、回収金額から回収原価を差し引いた額を収益として計上しております。

3. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。控除対象外消費税等は、当事業年度の費用として計上しております。

II 貸借対照表に関する注記

関係会社に対する金銭債権及び金銭債務は次のとおりであります。

長期金銭債権 440,800 千円

III 損益計算書に関する注記

関係会社との取引高は次のとおりであります。

営業取引による取引高

販売費及び一般管理費 7,405 千円

営業取引以外の取引による取引高

受取利息 11,020 千円

IV 株主資本等変動計算書に関する注記

① 発行済株式の総数に関する事項

(単位：株)

株式の種類	前事業年度末の株式数	当事業年度増加株式数	当事業年度減少株式数	当事業年度末の株式数
普通株式	10,000	—	—	10,000

V 関連当事者との取引に関する注記

種類	会社等の名称	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
親会社	マツヤハウジング株式会社	被所有 99.99%	資金の貸付	利息の回収	11,020	長期貸付金	440,800

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注) 1. 資金の貸付については、当社の余裕資金を貸し付けたものであります。利率は市場金利を勘案し、決定しております。

VI 1株当たり情報に関する注記

- | | |
|--------------|------------|
| ① 1株当たり純資産額 | 50,081円54銭 |
| ② 1株当たり当期純損失 | △220円75銭 |

VII 金融商品に関する注記

金融商品の状況に関する事項

① 金融商品に対する取組方針

平成29年3月31日(当期の決算日)において、借入・社債発行等は行っておりません。また、資金運用については容易に返済可能な資金貸付に限定しております。

② 金融商品の内容及びそのリスク

長期貸付金は親会社に対する貸付金であります。

金融商品の時価等に関する事項

平成29年3月31日(当期の決算日)における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については次のとおりです。

(単位：千円)

	貸借対照表計上額	時価	差額
① 現金及び預金	25,465	25,465	—
② 長期貸付金	440,800	459,179	18,379
③ 未払金	402	402	—
④ 未払法人税等	1,312	1,312	—
⑤ 預り金	310	310	—

- (注) 1. ①現金及び預金、③未払金、④未払法人税等、⑤預り金に関しては、これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。
2. ②長期貸付金は、回収可能性が極めて高いことから将来キャッシュ・フローを国債の利回りで割り引いた現在価値によっております。

VIII 重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。